

4月8日（月）

恐れることはない、静かにしなさい

聖書朗読 マルコ 6：45～52

「しっかりしなさい。わたしだ。恐れることはない」 マルコ 6：50

向い風や波に逆らって進むのは苦痛が伴います。人生でも前へ進もうとしてもがいてもなかなか進まない時があります。私たちも、マルコの福音書にある弟子たちのように、人生の荒海の中のボートに乗るように促されますが、イエス様は一緒には乗ってくださいません。まるで神様が私たちを見放し、自分たちで何とかせよとおっしゃっているようです。そんな時、どうすれば良いのでしょうか。

この強風の中でのボートの物語のように、マルコは人生の困難に向かうときに見放されるのではないかと心配しますが、いつも最後のところで神様が現れることを語っています。

聖書朗読の中でも、イエス様が山での祈りからあれ狂う海の上を弟子たちのほうへと移動しますが、彼らは最初イエス様だとは分かりませんでした。そこでイエス様は自分から名乗られ、恐れることのないようにと言われました。その結果、弟子たちは水の上を歩いて来られたイエス様のみわざをやっと認識し、そこで霊的な変化が起こり、静けさを取り戻しました。

苦難にあるとき、一人ぼっちを感じて心配するときは、神様にすがりなさい。そうすれば神様の偉大さに気がつき平穏がおとずれるでしょう。

讃美歌 291

祈り 慈悲深い神様。救いのための祈りを聞いてください。あなたが私の代わりに流された涙を思い起こさせてください。あなたの偉大な存在、あなたの慈悲やお守りにより私が一人ではないことをお示してください。

イエス様の御名により。アーメン。

クレーグ・ボウマン

ミシガン州 ロチェスター

今日の力

2013年4月8日～4月14日

翻訳 井上輝彦

編集 岩田欣三

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

4月9日(火)

イエス様に目を向けなさい

聖書朗読 マルコ 9：1～13

自分たちといっしょにいるのはイエスだけで、そこにはもはやだれも見えなかった。
マルコ 9：8

ペテロが信仰を寄せる主要人物であるモーセとエリヤに対面した時の驚きや恐怖を想像できますか。この体験は、ペテロが驚きのあまり何を言っているかわからなかったと聖書では述べております。しかし、ペテロはとっさに次のようなことを言ったのです。

「先生たちの語らいのために幕屋を3つ造ります。イエス様のために一つ、モーセのために一つ、エリヤのために一つ」。ペテロの言ったことはそれなりの理由がありました。明らかにペテロは先生たちを太陽の灼熱と雨露から守ることによって、この山上での経験をもう少し続けたいと考えたに違いありません。

そのとき神様は、山を厚い雲でおおい、雲の中からペテロにお答えになりました。『これは私の愛する子である。彼の言うことを聞きなさい。』(マルコ 9:7)。そして雲が晴れたときには旧約聖書の二人の聖人はいなくなって、そこにはイエス様だけがおられました。

もし私たちがイエス様だけに目を向けるなら、信仰上の考え方の混乱がどんなにか回避されるでしょう。多くの宗派のキリスト教信者が、もしイエス様だけに集中するならどんなに癒されるでしょうか。

『信仰の創始者であり、完成者であるイエスから目を離さないでいなさい。』
(ヘブル 12：2)

聖歌 283

祈り 主よ。あなた様が私たちのために遣わし、死なれたイエス様より、教会の中のことや日常生活を大事に考えたことをお赦してください。

イエス様の御名を通して。アーメン。

ジーン・シェルバーン
テキサス州 アマリロ

4月10日(水)

盲人バルテマイ

聖書朗読 マルコ 10：46～52

「さあ、行きなさい。あなたの信仰があなたを救ったのです。」すると、すぐさま彼は見えるようになり、イエスの行かれるところについて行った。

マルコ 10：52

もし、私たちの町で大統領のパレードが行われる時、大勢の群集の中で乞食が物乞いをしていたとしたら、あなたはその乞食に気づきますか。気づいたとしたらどうしますか。

物乞いをやめさせることは思いやりのないことですか。おそらくそういうことにはならないでしょう。というのは、権力のある人はその辺の普通の人々に注意を傾けることはないからです。しかし神様は違います。

父なる神様は、盲人をも最良の状態へ、神の祝福と愛、イエス・キリストへ、また天国へと導いてくださいます。罪人とは助けを必要とする物乞いです。イエス様は物乞いのために立ち止まってくださるでしょう。

私たちが信仰を強めたいと願うなら、信仰が試される機会から遠ざかってはいけません。その機会を経て信仰が強められるのです。

ジョージ・ミュラー

讃美歌 316

祈り 父なる神様。私たちの信仰の弱さをお赦してください。またイエス・キリストの光を、私だけでなく他人とも一緒に大事にする強い力を与えてください。

ビル・タイナー

テネシー州 ヘンダーソンビル

4月11日(木)

多くの人のために

聖書朗読 マルコ 14:22~31

「これはわたしの契約の血です。多くの人のために流されるものです。」

マルコ 14:24

イエス様が多くの人のために流された血について、その多くの人とは誰か、その人達はどこの人か、多くとはどのくらい多いのかということを深く考えたことがありますか。

この問いには、実際のところ答えられないと思います。しかし分かっていることはイエス様を信じる人は含まれているということです。

イエス様を信じる人を増やすことに、自分がどんなことが出来るか役割を深く考えたことがありますか。先週、漁師と彼の2人の息子がやってきて、イエス様は私たちのために血を流してくださったのかと尋ねました。私はその通りと答えながら、イエス様がドイツの友人のために血を流されたことや、ノールウエーの友人、ルーマニア、ポーランド、ギアナ、マダガスカル、そしてアメリカの友人のために血を流されたことを思い出しました。イエス様はあなたのため、全人類のために血を流されたのです。

日曜日、主の食卓でパンとぶどう液を取るとき、イエス様が私たちのために流された血を思い起こしましょう。同時にイエス様を信じた多くの人々に感謝し、より多くの人とイエス様の愛を分かち合え、イエス様のもとでひとつになれるように祈りましょう。

讃美歌 202

祈り 父なる神様。多くの人にために流された血によった救われたことに感謝します。

イエス様の御名を通して。アーメン。

ウィリアム・マクナドー
ミャンマー ヤンゴン市

4月12日(金)

イエス様を驚かせた人

聖書朗読 ルカ 7:1~10

これを聞いて、イエスは驚かれ、ついて来た群集のほうに向いて言われた。「あなたがたに言いますが、このようなりっぱな信仰は、イスラエルの中にも見たことがありません。」
ルカ 7:9

私たちは何に驚くのでしょうか。ガス料金の請求書ですか。大学の授業料ですか。強力な望遠鏡から見える夜空ですか。自信満々の人の態度に驚きますか。イエス様にとっての驚きとは、身を低くする人の信仰なのです。ユダヤ人の長老たちがイエス様のもとにやって来て、さるお方のしもべを助けに来てくださるようお願いしました。長老たちによると、この方はイエス様にそうしていただく資格のある人と考えていました。ユダヤ人は異邦人に対して優越感を抱いていますが、その人はローマ帝国の百人隊長であって、普通ならわれこそはユダヤ人よりも上だと思っていなくても不思議はないのですが、「この人はユダヤ人を愛し私たちのために会堂を建ててくれた人です」と長老たちはいいました。

イエス様が百人隊長の家に向かっていた時、百人隊長の使いがやってきて、「わざわざイエス様に来訪いただく資格のない者ですので御言葉だけで十分です。そうすれば、私のしもべは必ずいやされます」ということを伝えました。イエス様はこの伝言を聞きこの百人隊長の信仰に驚きました。

どんなに身分の高い人でも、このような信仰を持つには身を低くすることが必要です。そのときにはイエス様があなたがたの願いに答えてくださるのです。

善い行いをしてイエス様へ要求する権利を得るのではありません。身を低くしてイエス様をお願いしてみればその時は答えてくださるのです。

聖歌 270

祈り 天のお父様。イエス様をこの世にあなた様の御子としてお遣わしになり、私たちもあなたの子どもなったことに感謝します。あなたの霊により私たちの信仰を深められますように。

イエス様の御名を通して。アーメン。

メアリー・エステス

カルフォルニア州 サウザウンドオークス

4月13日（土）

覚 悟 は あ り ま す か

聖書朗読 ルカ 9：23～27

わたしの願うようにではなく、あなたのみこころのように、なさってください。
マタイ 26：39

キリスト教信徒は、試練を与えられることがなく、いつも恵みを与えられて満ち足りているという人がいますが、そうではなく試練があり苦難もあり、また見捨てられることもあります。

イエス様について行くために自分を捨てなさいという要求は一見信じ難いものです。この要求は、状況に応じてわずかな物をあきらめると言うことではなく、また瑣末な物をあきらめることでもありません。自分を捨てるということは、まさに不愉快なものです。しかしこの要求はすべてのクリスチャンに求められるものです。

自分を捨てるということは、自分の心に忠実に生きているクリスチャンにとっては心地よいものではありません。自分の生き方すべてに及び、自己の中にまで影響するものです。しかしそんな世界に私たちは生きているのです。その中で私たちは人生における大小の決定をし、誠実さを育て上げていくのです。日常的に主が関与されたりされなかったりしますが、イエス様ご自身は人間に近づいて語ることはなさいませんが、本質に訴えておられるのです。

皆さんが自分を捨てる覚悟を持っているかどうか分かりませんが、自分を捨てるという覚悟を持った代表例は、殉職者でしょう。イエス様は持っていました。パウロもおそらく持っていました。しかしこれは簡単であるとはイエス様も決しておっしゃっていません。ハードルは高い。犠牲を伴わないものを誰が賞賛しようと思いますか。

讃美歌 第二編 158

祈 り 神様。力をください。信仰を深めてください。決断力を高め失敗による落胆から遠ざける慈悲を与えてください。

わが救いの主イエス様の御名により。アーメン。

ロバート・ローレンス
ネブラスカ州 ヨーク

4月14日（日）

主がご覧になっています

聖書朗読 ルカ 12：6～7

主は天から目を注ぎ、人の子らを一人残らずご覧になる。お住まいの所から地に住むすべての者に目を注がれる。
詩篇 33：13～14

ごく最近の早朝のことですが、私は、新しく煎れたコーヒーを持って、我が家のベンチに腰をかけ太陽が昇っていくのを眺めていました。前夜降った雨のおかげで、空気は新鮮に感じられ、少しひんやりしていました。そして光がベンチに差し込んでくるにつれ、私が見たものは目の保養になるだけでなく心も弾ませました。

数か月前、夫が庭の木のひとつに鳥の巣箱を置きました。がっかりしたことに最初の数か月は、鳥が巣箱に寄りつきませんでした。しかしその日は見上げてみると、一羽といわず、二羽の小さなスズメが家のほうをのぞいている、と思いきや、鳥たちは吊るしていた巣箱をねぐらにすべく、小枝やひも状のつるを集めだしたのです。この貴重な体験は私を勇気づけ、すぐに次のことを口ずさみました。「神様の目はスズメにも注がれている。そして私をも見ておられる」。この小さなうれしい出来事はルカの福音書の一節を思い出します。それは神様がスズメに対して計画をお持ちですから、私にも、あなたにも素晴らしい計画を持っていられっしやるということです。

神様が私達をいつもご覧になっている限り、何を落胆することがあるでしょう。

讃美歌 289

祈 り 天のお父様。あなた様の完璧なご計画に沿って、私たちが最後まで導びかれているということを思い起こさせてくださいますように。

主イエスキリストの御名により。アーメン。

キャシー・Ｒ・マーデイス
テキサス州 フォートワース